

# 2011年8月23日経営会議の概要

日時：2011年8月23日（火） 午後3時～午後5時5分

## 【出席者】

委員・幹事：市長、鷲北副市長、加藤副市長、教育長、政策経営部長、財務部長、政策経営部経営改革室長、政策経営部広報担当部長、政策経営部秘書課長、総務部法制課長、財務部財政課長、政策経営部広報担当課長

説明：議題1 市民部市民協働推進担当部長、市民協働推進課男女平等・消費生活担当課長  
議題2 文化スポーツ振興部長、スポーツ振興課長  
議題3 政策経営部長、財務部長、企画政策課担当課長、財政課長  
議題4 財務部長、財政課長

議題1：第3次町田市男女平等推進計画の策定について

（市民部）

## 【付議の目的】

○ 第3次町田市男女平等推進計画の策定にあたっての考え方、進め方及びスケジュールについて承認を受ける。

## 【提案の概要】

現行の男女平等推進計画は12カ年の計画のため、社会情勢や法制度改正など環境の変化に応じた柔軟な対応ができていない。

男女平等参画社会の形成に向けて、社会情勢の変化や市民意識の多様化に伴う新たな課題に対応するため、計画実施期間を現行の12カ年から5カ年（2012年度から2016年度）に変更して第3次男女平等推進計画を策定し、男女平等施策の基本目標と具体的な取り組みの方向性を示す。

なお、国は「第3次男女共同参画基本計画（5カ年）」を2011年度から、東京都も現在策定中である「男女平等参画のための東京都行動計画2012（5カ年）」を2012年度から実施する予定のため、それらの計画も反映させる。

## 【主な意見】

- 計画策定組織の他、計画推進の仕組みを明確に定める必要がある。
- 指標の設定を十分検討する必要がある。
- 他の類似計画との施策の関連付けを示した方がいい。

## 【会議結果】

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。

【付議の目的】

- スポーツ施設整備計画について承認を受ける。

【提案の概要】

2009年に策定した町田市スポーツ振興計画において、「地域スポーツクラブの普及」などとともに、「スポーツ施設の充実」が重点施策として掲げられている。また、スポーツ基本法でも、地方公共団体はスポーツ施設の整備等に努めることが求められている。

町田市スポーツ振興計画の重点施策となっている地域スポーツクラブの普及のためには活動拠点が必要であり、スポーツに求められる役割の変化から、「みる」スポーツへの施設面での対応も必要となっている。

スポーツ施設の整備を計画的に進めることで、スポーツ振興計画で掲げる諸施策を実現し、スポーツにおける「する」場、「みる」場、「支える」場の充実を図る。

【主な意見】

- 施設整備にあたり、整備水準を上げることが重要である。
- 今後進めるにあたり、学校施設の利用方法や形態の改善及び体系化が必要である。
- スポーツの街を感じさせる環境整備も必要である。

【会議結果】

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。

【付議の目的】

- 2012年度「市政運営の基本的な考え方」の内容について承認を受ける。

【提案の概要】

現在、子育て支援や高齢者の生活支援など行政需要が増加する一方で、景気の低迷により歳入が減少している。このような状況においては、長期的な視点に立ち、限られた予算及び人的資源を効果的・効率的に配分する必要がある。

各々が2012年度の施策立案、予算編成及び組織編制・職員配置を行うための基本的な考え方を示し、それらの関連付けを強化することで、施策の推進力を高める。

なお、2012年度は「(仮称)まちだ未来づくりプラン」「(仮称)町田市新5ヵ年計画」初年度となるため、5年後、10年後の町田市の姿を見据えて、各部の取り組みを進めることを基本とする。

**【主な意見】**

- 指摘された文言の整理をすること。
- 「3 予算編成の基本的な考え方」において、歳入に関する取り組み項目を増やした方がよい。

**【会議結果】**

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。

議題4：平成24年度（2012年度）予算編成方針について

（財務部）

**【付議の目的】**

- 来年度予算編成方針の承認を受ける。

**【提案の概要】**

現在策定中の町田市基本計画「（仮称）まちだ未来づくりプラン」及びその実行計画である「（仮称）町田市新5カ年計画」の確定を前提に、各々が主体的に来年度の予算編成を行えるようにするため、平成24年度（2012年度）予算編成方針を示す。

予算編成方針では「新5カ年計画」及び「2012年度市政運営の基本的な考え方」を具体化するため、予算編成の前提条件4項目、基本方針6項目、実行方針14項目が定められ、それに基づき、各部において予算編成が円滑に行われるようにする。

**【主な意見】**

- 1 前提条件の（2）（仮称）新5カ年計画における財政見直しについては、表現の工夫をする必要がある。

**【会議結果】**

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。